

【専門基礎分野】

科目名	保健医療論	講師名	学校長 (10) 岡山医療センター医師 (5)	学	2	履 修 期	第2学期
単 位	1単位			年			
時間数	15時間						
授業概要	保健医療一般に関する知識を学ぶとともに生命倫理や人間としての健康の意義を深める。						
授業科目目標	1. 保健医療システムの概要について理解できる。 2. 人間としての健康の意義や人々の健康の保持・増進のための基礎的知識が理解できる。						
授業計画	1回：医学と医療 1) 医学と医療 2) 現代医療の本質 3) 医療の実践  2回：わが国の医療供給体制 1) 医療供給体制の現状と整備の経過 2) 医療関係者の現況と養成の実態 3) 医療保障の現状と課題  3回：現代医療における諸問題 1) 医療の進歩と医の倫理  4回：患者の権利・その他 1) 医療における患者の権利 2) 病状告知  5回：政策医療の役割と機能、取り組み 1) 日本の医療の動向と国立病院機構の役割と機能 2) 政策医療としての19分野の医療 3) 治験、研究の推進  6回：脳死と臓器移植 1) 脳死・臓器移植に関する基本的知識  7回：死と生命維持・安楽死・死を受容する医療 1) 法的・倫理的側面を含め看護師の担うべき役割  8回：終了試験						
評価方法	筆記試験						
テキスト	1. 新体系看護学全書 医療学総論 健康支援と社会保障制度①, メヂカルフレンド社.						
学生へのメッセージ	国立病院機構が担う政策医療の役割や機能について学習していきます。また、現代医療の諸問題や生命倫理についても学習するため、自分の意見を持ち講義を受けてください。 <b>【関連科目】倫理学、関係法規Ⅱ</b>						